

災害事例 (休業3)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	無し
年月日(曜日)時刻:場所	2022年9月3日(土)	10時	: 原油荷役船 甲板上
職種:年齢:経験	作業員	: 50才	: 12年
発災時の作業内容	甲板上のデッキ配管を横切るスロープを降りかかったところで滑り、態勢を崩してスロープ外に踏み出し右足をひねった状態で甲板に着地し負傷した。 複製、無断転載を禁止		
傷病名:部位:程度	骨折	: 右足	: 休業90日
事故の型:起因物	転倒	:	スロープ
原因	不安全な状態	・スロープが雨で濡れていて滑りやすかった。	
	不安全な行動	・スロープを通行する際、足元の確認がおろそかだった。	
	安全管理上の欠陥	・濡れたスロープ上を通行するときは、黄色の滑り止め加工部の上に足を置くことを周知していなかった。	
再発防止対策	・濡れたスロープ上では、黄色の滑り止め加工部の上に足を置き、視認しながら通行する。		
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施			無し
<p>The illustration shows a worker in a white uniform and helmet slipping on a wet ramp on a ship's deck. The worker is falling backwards, with one foot caught on a pipe. The ramp is wet, and there are puddles of water. The worker's expression is one of surprise and pain, with sweat drops on their forehead. The background shows the ship's deck with various pipes and railings.</p>			